

HTML TIPS & TRICKS

第 4 回

誰よりも早く 最新のHTMLを使ってみよう

2月24日にネットスケープナビゲーター4.0 Pre 2が発表された。このバージョンで最も注目したいのは、「スタイルシート」への対応だ。これでナビゲーターユーザーも、このコーナーのTIPSを活用する機会がぐんと増えるはずだ。ますます可能性が広がるHTMLを120パーセント活用するために、今月も必ず役に立つTIPSとTRICKSを満載でお届けする。

このコーナーを楽しむために

最新のHTMLを使う際に、どうしても避けて通れないのがWWWブラウザの互換性の問題だ。そこでこのコーナーでは、TIPSごとにブラウザの対応状況をアイコンで表している(3月10日現在)。これを参考に、使用するWWWブラウザを選んでほしい。



インターネットエクスプローラ3.0以上



ネットスケープナビゲーター3.0以上



ネットスケープナビゲーター4.0(Pre 2)以上



4月号「HTMLパズルに挑戦しよう」の解答

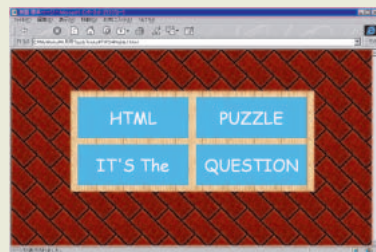
最近このコーナーでは、「解答が分からなくて夜も眠れない。特別にメールで答えを送ってくれ」という問い合わせが増えている。お待たせしました。今日からぐっすりと休んでほしい。それでは4月号「表を制する」の解答を発表しよう。



ANSWER ① 背景画像付き枠線の謎を解け!

「2行2列」という言葉に罠があった。この表は、実は「5行5列」になっている。つまり、木目の背景画像を使った小さなセルを枠線に見せていたのだ。答えは次のようになる。

```
<TABLE BORDER="0" CELLSPACING="0">
<TR><TD BACKGROUND="back.gif" WIDTH="18" HEIGHT="18"></TD>
<TD BACKGROUND="back.gif"></TD>
<TD BACKGROUND="back.gif"></TD>
<TD BACKGROUND="back.gif"></TD>
<TD BACKGROUND="back.gif"></TD></TR>
<TR><TD BACKGROUND="back.gif"></TD>
<TD WIDTH=270 HEIGHT=100>HTML</TD>
<TD BACKGROUND="back.gif" WIDTH="18"></TD>
<TD WIDTH=270>PUZZLE</TD>
<TD BACKGROUND="back.gif" WIDTH="18"></TD></TR>
</TABLE>
```



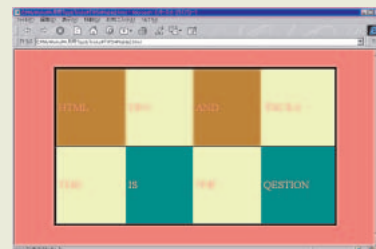
正解者の方々: toyomi okanoさん、奥寛浩さん、TSUNEO NODAさん、他



ANSWER ② 横線はあり、縦線はなしの謎を解け!

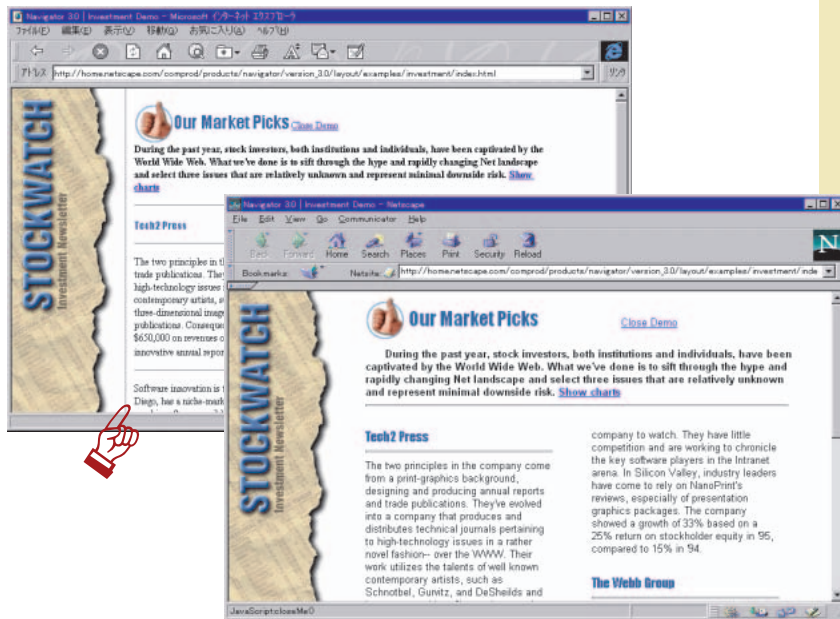
このパズルのポイントはおつた。まず、「RULES=ROWS」で表の中に横線だけが描かれるように指定する。次に<TABLE>タグの「BGCOLOR」と<TD>タグの2列目と4列目の「BGCOLOR」を同じ色に指定する。これで右図のような表ができるわけだ。答えは次のようになる。

```
<TABLE BORDER=5 CELLSPACING=0 CELLPADDING=5 RULES=ROWS
WIDTH=80% HEIGHT=80% BGCOLOR=#FFFCC BORDERCOLOR=BLACK>
<TR><TD BGCOLOR="PERU" WIDTH="200">HTML</TD>
<TD BGCOLOR=#FFFCC WIDTH="200">TIPS</TD>
<TD BGCOLOR="PERU" WIDTH="200">AND</TD>
<TD BGCOLOR=#FFFCC WIDTH="200">TRICKS</TD></TR>
</TABLE>
```



正解者の方々: 茂手木孝昌さん、しらはたしんさん、Yuji Saita、他

フレームの枠線を消す



URL http://home.netscape.com/comprod/products/navigator/version_3.0/layout/examples/investment/



```
<FRAMESET COLS="18%,*" BORDER=0 FRAMEBORDER=0 FRAMESPACING=0>
<FRAME SRC="window1.htm" NAME="menu" >
<FRAME SRC="window2.htm" NAME="contents">
</FRAMESET>
```

POINT

このTIPSのポイントは、フレームの枠線を消すためのHTMLがそれぞれのWWWブラウザでどう異なるかを理解することだ。それではHTMLの内容を見てみよう。

```
<FRAMESET COLS="18%,*" BORDER=0
FRAMEBORDER=0 FRAMESPACING=0>
```

まず、「FRAMESET」でフレームを定義する。「COLS="18%,*"」は、フレームを縦に18対82の割合で分割するという意味だ。次に、フレームの枠線を消すための記述をする。

```
BORDER=0
```

とすると、ナビゲーターの枠線が消える。

```
FRAMEBORDER=0 FRAMESPACING=0
```

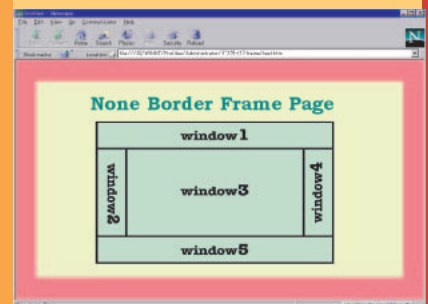
で、エクスプローラの枠線が消える。つまり、これらをすべて記述しておけば、どちらのWWWブラウザでも完全にフレームの枠線を消せるわけだ。ただし、この設定をする際に1つだけ注意してほしいことがある。エクスプローラでは<BODY> </BODY>の間にフレームを定義できる。これに対して、ナビゲーターで<FRAME>タグを使う場合は、<BODY>タグは使わないという決まりがある。実際に実験してみれば分かるが、ナビゲーターで<BODY> </BODY>の間にフレームの定義をしようと、ウィンドウには何も表示されないという、とても悲惨な結果になる。そこで、このTIPSを使う場合は<BODY>タグを使わずに、</HEAD>タグの直後にフレームの定義をしよう。これで完璧だ。あとは上図のように、それぞれのフレームに背景画像を使ったりフレームごとに背景色を変えたりすれば、デザインの可能性が広がること間違いなしだ。



フレームをうまく使えば、ページのデザインの可能性が大きく広がる。まずは左図を見てほしい。ここでは枠線のないフレームを使って、2つのフレームを1枚のページのように見せている。文字をスクロールさせると、左の画像は固定されているためにページ全体が立体的に見えるのだ。ところが、エクスプローラではこの枠線が完全に消えていないではないか。実は、困ったことに2つのWWWブラウザでは、枠線を消すためのHTMLが異なっているのだ。ここではせっかくのアイデアも台無しだ。そこで、今月の第一弾として、この問題を完璧に解決できるうれしいITIPSを紹介しよう。

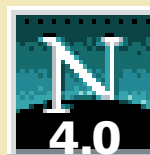
こんな風に使ってみよう

枠線のないフレームは、下図のようにページの縁取りとして使うこともできる。「COLS="50,*,50"」のようにパーセントではなくピクセルでフレームのサイズを指定すれば、ウィンドウの大きさに関わらず縁取りのサイズを一定に保てるぞ。



図を参考にこんなページを作ってみよう

JavaScript スタイルシートを使う



ナビゲーター4.0 Pre2が有望のカスケーディングスタイルシート(W3C承認)に対応した。エクスプローラとの互換性を調べてみたが、若干の違いはあるものの、ほとんどのタグは問題なく使えるようだ。これだけならナビゲーターがやっとエクスプローラに追いついたという感じだが、ネットスケープ社は転んでもただでは起きないとばかりに、まったく新しいタイプのスタイルシートを発表してきた。その名も「JavaScriptスタイルシート」だ。左図のデモページには、これら2種類のスタイルシートが使われている。それでは、今月の目玉、この最新のHTMLの正体を紹介しよう。

URL http://home.netscape.com/comprod/products/communicator/ss_demo/internet/current/



```
<STYLE TYPE="text/javascript">
tags.BODY.backgroundColor="darkorange";
tags.H1.fontSize=60;
tags.H1.color="peachpuff";
tags.H1.textAlign="center";
tags.H1.fontFamily="Bookman Old Style";
</STYLE>
```

POINT

<HEAD> </HEAD>の間にこれを記述する。まずは、最初の1行を見てみよう。

```
<STYLE TYPE="text/javascript">
```

ここでこのスタイル定義がJavaScriptスタイルシートであることをWWWブラウザに伝えている。次に内容だが、始めに「tags.」を記述し、このあとに「このタグを使った場合に、この部分が、こうなる」という順で定義する。

```
tags.BODY.backgroundColor="darkorange";
```

上記のタグは、「BODY」を使った場合、「backgroundColor」(背景色)がdarkorangeになるという意味だ。同様に「H1」を使った場合は、フォントサイズが60ピクセルに、色がpeachpuff

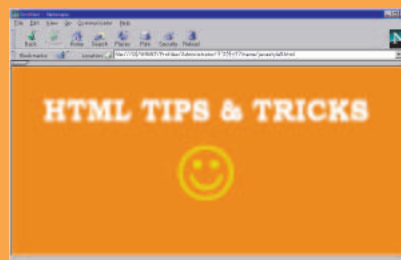
に、文字の配置は中央揃えに、フォントの種類がBookman Old Styleにそれぞれ設定される。これを応用すれば、「立体文字」や「絵文字」の作成も簡単にできる。</STYLE>の前に、以下のタグを追加してみよう。

```
tags.H2.fontSize=60;
tags.H2.color="white"
tags.H3.textAlign="center";
tags.H2.marginTop=-79;
tags.H2.fontFamily="Bookman Old Style";
tags.H3.fontFamily="Wingdings";
tags.H3.fontSize=150;
tags.H3.textAlign="center";
tags.H3.color="gold";
```

<BODY>タグのあとに次のように本文を記述する。

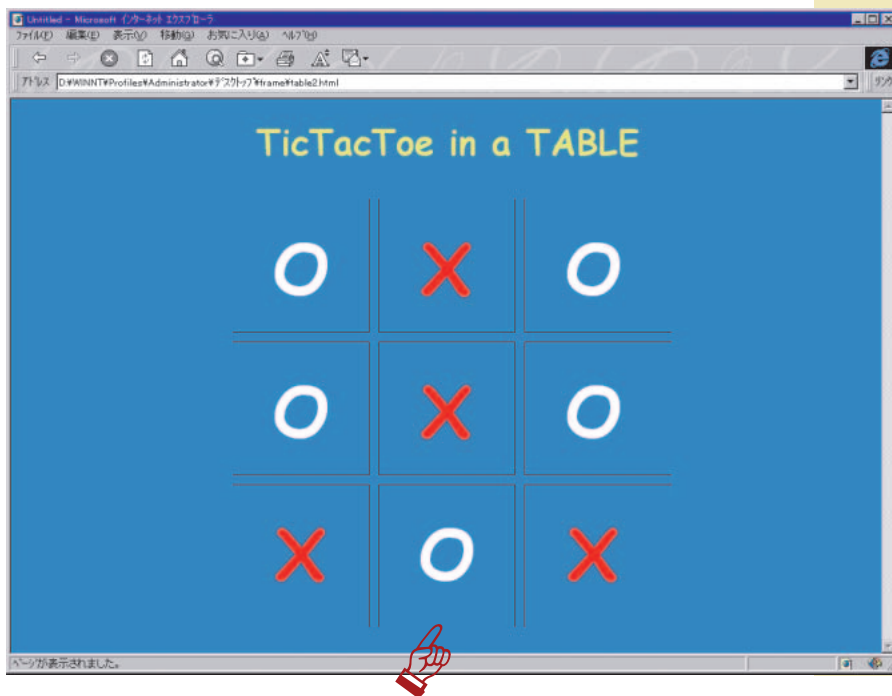
```
<H1>HTML TIPS & TRICKS</H1>
<H2>HTML TIPS & TRICKS</H2><H3>J</H3>
```

これで完成だ。WWWブラウザで見てみよう。



これでナビゲーターでもスタイルシート自由自在だ

外枠のない表を作る



今月のパズルの解答をはじめとして、このコーナーでは 익스プローラの表拡張タグをいろいろと紹介してきた。これらのTIPSを使えば、色、罫線、背景画像など、バリエーション豊富な表を作成できるはずだ。そして今月も、さらに便利な表作成のためのTIPSを紹介する。左図は、「まるばつ」と呼ばれるゲームを描いたものだ。実際にこのゲームを行う場合は、縦に2本と横に2本の線をそれぞれ書く。画像を使わずにHTMLでこれを再現するためには、「外枠のない表」を使うしかないのだ。もうお分かりだろう。奥の深い表拡張タグのさらに奥に行く、最高にCOOLなTIPSを紹介しよう。



```
<TABLE BORDER CELLSPACING=10 FRAME=VOID >
```

```
</TABLE >
```

POINT

まずは上記のタグを見てみよう。

```
<TABLE BORDER CELLSPACING=10 >
```

ここまでは通常の表の定義だ。「外枠のない表」を作るためには、

```
FRAME=VOID
```

を加えるだけでよい。この「FRAME」は、表の外枠を操作するためのタグで、値が「VOID」なら上図のように外枠が消える。「VOID」以外にも6種類の値があり、それぞれ見栄えの異なった表が作れる。これまで、表は四角の線に囲まれたものだと思っていた人は、ぜひこのTIPSを試してみしてほしい。これだけのバリエーションがあれば、どんな用途にも対応できる洗練された表が作成できるはずだ。

FRAME=ABOVE

O	X	O
O	X	O
X	O	X

FRAME=BELOW

O	X	O
O	X	O
X	O	X

FRAME=HSIDES

O	X	O
O	X	O
X	O	X

FRAME=VSDIES

O	X	O
O	X	O
X	O	X

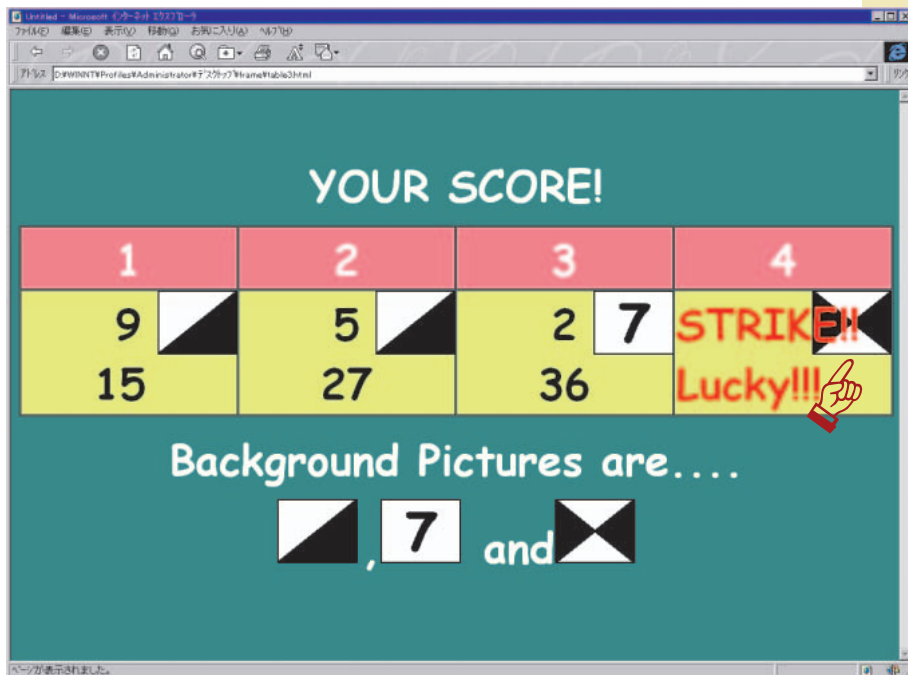
FRAME=LHS

O	X	O
O	X	O
X	O	X

FRAME=RHS

O	X	O
O	X	O
X	O	X

セルの一部に背景画像を使う



左図は、誰でも知っているポウリングのスコア表だ。この表の特徴は、1フレームの中に1投目と2投目のスコアとこれらの合計を記入する欄があり、2投目は四角の枠線で囲まれているということだ。「スベア」や「ストライク」の記号は、当然画像を使うことになる。これらをうまく配置すればいい。それでは4フレーム目を見てほしい。なんと、「STRIKE」という文字が記号の上に重なっているではないか。実は、この記号はセルの「背景画像」なのだ。でも、背景画像をセルの右上隅だけに指定できるのだろうか。今月最後のこのTIPSを使えば、ポウリングのスコア表も思いのままだ。



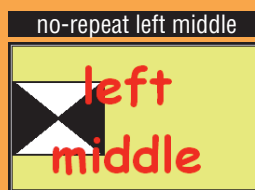
```
<TABLE><TR>
<TD STYLE="background: URL (strike.gif) no-repeat right top">
STRIKE!!<BR>Lucky!!!
</TD></TR></TABLE>
```

Point

通常背景画像はタイル状に並び、カスケードスタイルシートにはこれを自由にカスタマイズできる機能がある。上図の例では、まず、背景画像を「タイル状にしない」ことを指定し、次に「セルの右上隅に表示する」ように定義している。それでは実際にタグを見てみよう。

```
STYLE="background: URL(strike.gif)
no-repeat right top"
```

「background:URL(strike.gif)」の部分で、strike.gif をセルの背景画像に指定している。ポイントは「no-repeat」と「right top」の部分だ。前者で「タイル状にしない」ことを、後方で「右上隅に配置」することをそれぞれ指定している。さて、ここまで分かったところで、背景画像の表示を指定できるいくつかのオプションをまとめて紹介しよう。



HTMLパズルに挑戦しよう

隠されたトリックを解き明かせ！



今月のテーマ

・フレームを制する・

「フレーム」を使う際には、機能面に加えて、枠線や背景色などをカスタマイズするといった、デザイン面にも気を使いたいものだ。そこで今月のこのコーナーでは、隠し技の1つである、フレームの「枠線に色をつける」というテーマに挑戦していただく。うれしいことに、先月号のパズルには多くの初挑戦者が解答を送ってくれた。「いつかは私も」と、挑戦のチャンスがうかがっているあなた、今月ははっきり言って簡単だぞ。トリックが分かったらすぐに解答を送ってきてほしい。正解者にはダイレクトプラスを発行させていただきます。なお、正解は来月のこのコーナーで発表する。それでは頭をやわらかくして、今月のテーマ“フレームを制する”にチャレンジ！

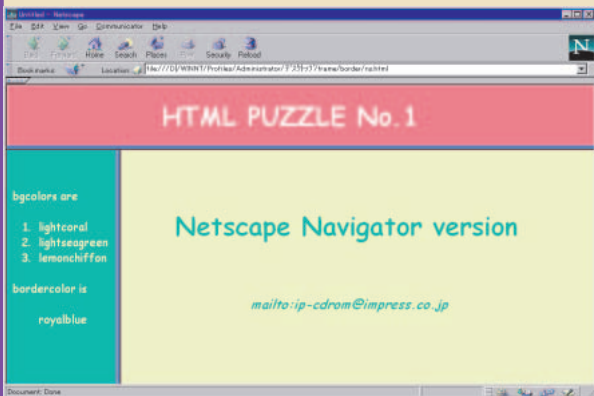
「HTMLパズルに挑戦しよう」宛先

正解が分かった人も、分からなかった人も、ご意見、ご感想など何でもOK、次の宛先にメールしよう。用件の欄には必ずHTML TIPS & TRICKSの1行を忘れずに。あなたの挑戦を待つ！

✉ ip-cdrom@impress.co.jp

QUESTION 1

ナビゲーターの枠線に色を付けろ！



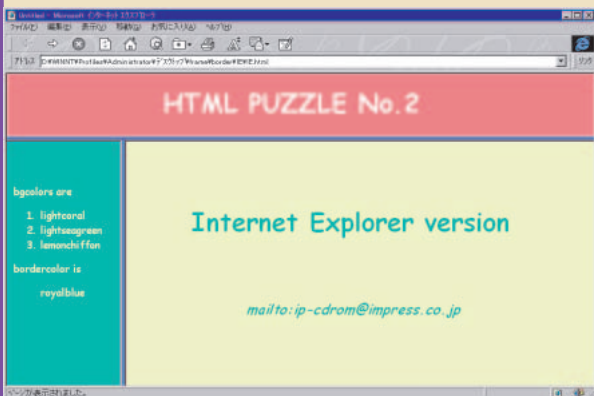
左図では3つのフレームにそれぞれ別の背景色を指定して、カラフルな効果を出してみた。ここでのポイントは、もし何も指定しなければ、この枠線の部分が「グレー」になってしまうということだ。これではせっかくのデザインも台無しだ。そこで、まずはナビゲーターを使ってこの「枠線に色を指定する」というHTMLに挑戦していただく。解答の参考として、ここで使った4つの色名をあげておこう。royalblue、lightcoral、lightseagreen、lemonchiffon。どれがどの色にあたるかは、実際にこれらを指定して調べよう。この1問目は本当に簡単だ。初挑戦のチャンスを狙っていた人は、ぜひこの機会に解答を送ってきてほしい。



ナビゲーターには、枠線に色を付けるためのHTMLがある。これさえ分かれば……

QUESTION 2

エクスプローラの枠線に色を付けろ！



1問目で「物足りない」と不満の声をあげたTIPS & TRICKERSには、ぜひこのパズルに挑戦してほしい。QUESTION 1は、この2問目を出題するための布石にすぎないということが分かるはずだ。エクスプローラにはフレームの枠線に色を付けるHTMLは存在しない。いや、左図ではこれができているので、正確には「色を付けるための専用のHTML」は存在しないと言うべきだろう。そしてもう1つのポイントは2つの図の枠線の太さがほとんど同じであることだ。つまり、1問目が解けたら、同じことをエクスプローラで再現することにチャレンジしてほしいのだ。今月も多くの挑戦があることを期待している。健闘を祈る！



今月のこのコーナーのどこかにあるヒントが隠されている。これが見つかれば……



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp